

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
医療事務（基礎） Medical Coding and Billing (Basic)		1年	通年	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	演習	選択	(特になし。)	メディカルークユニットを履修している学生のみ。
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
請求実務演習 I、ICDコーディング I				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
医療事務関連資格取得に必要な科目				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
(主) 小竹仁美 古川貴子		講義棟 3階	水・木・金 (授業時間と学生相談時間を除く)	授業中に指示します
授業の概要				
医療事務の仕事、特に窓口担当者になるために、医療保険制度とその運用について必要な知識の習得を図る。				
授業の目標				
①医療保険の種類と制度の違いを理解し、正しい業務を遂行できるようにする。 ②医療関連法規を理解し、患者に合わせた制度を活用できるようにする。				
授業の方法				
基本的に講義形式をとるが、医療事務技能審査試験対策も合わせて行う。				
学習の成果 (学習成果)				
医療事務技能審査試験に合格する力を習得できる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス	保険診療と医療事務	医療事務者の役割	(小竹仁・古川)
第2回目	診療録 (カルテ) の見方			(小竹仁)
第3回目	医療機関の分類	保険医療機関	療養担当規則	(小竹仁)
第4回目	医事業務 (外来と入院)			(小竹仁)
第5回目	医療保険の歴史	保険者と被保険者	医療保険の分類	(小竹仁)
第6回目	保険料と保険給付			(小竹仁)
第7回目	給付率と負担率	医療保険の種類		(小竹仁)
第8回目	被保険者証			(小竹仁)
第9回目	高齢者受給者証	被保険者証の窓口確認		(小竹仁)
第10回目	カルテの上書き			(小竹仁)
第11回目	後期高齢者医療制度			(小竹仁)
第12回目	診療報酬			(小竹仁)

第13回目	公費負担医療制度の仕組み	(小竹仁)
第14回目	生活保護法	(小竹仁)
第15回目	感染症法	(小竹仁)
第16回目	その他の公費負担医療制度	(小竹仁)
第17回目	医療費補助制度等	(小竹仁)
第18回目	介護保険制度	(小竹仁)
第19回目	患者接遇と受付対応	(小竹仁)
第20回目	まとめ	(小竹仁) (小テスト ①)
第21回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策①	(古川)
第22回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策②	(古川)
第23回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策③	(古川)
第24回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策④	(古川)
第25回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策⑤	(古川) (小テスト ②)
第26回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策⑥	(古川)
第27回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策⑦	(古川)
第28回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策⑧	(古川)
第29回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策⑨	(古川)
第30回目	医療事務技能審査試験 (メディカルマーク) 対策⑩	(古川) (小テスト ③)
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%	授業に積極的に取り組み、必要なことはきちんとノートにとっている。
レポート		
調査報告書		
小テスト	30%	单元ごとに小テストを実施し、得点率によって評価する。
試験	30%	正誤問題を実施し、得点率によって評価する。
発表内容 (態度含む)		
その他	20%	検定試験の合否で加点する。
教科書と参考図書		
「医療事務講座テキスト1、4」「医療事務講座スタディブック1」「技能問題集」(ニチイ)、「医事関連法の完全知識」(医学通信社)		
履修上の留意点・ルール		
医療事務技能審査試験を受験する場合は必ず履修すること。		